



2020年12月16日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

福祉専門職による避難所生活支援の仕組み

「高知県災害派遣福祉チーム」が発足

大規模災害時に、一般避難所において高齢者、障害者、乳幼児その他特別な配慮を必要とする災害時要配慮者を支援する「高知県災害派遣福祉チーム」が、令和2年12月9日（水）に発足しました。

1. 背景

東日本大震災をきっかけに、避難所における、高齢者や障害者、子どもなど災害弱者に対する早期支援の必要性が指摘され始め、それらの課題を解決するため、全国的に災害派遣福祉チームが設立されてきています。

2. 内容

高知県災害派遣福祉チームは70名体制で発足しました。チーム員は福祉実務経験が3年以上あり、養成研修（1日）を修了した介護福祉士34名、社会福祉士13名、看護師12名、介護支援専門員11名、精神保健福祉士6名、保育士2名で構成されています（複数資格保有者あり）。災害発生時には、被災自治体からの要請に基づいて、高知県が派遣を指示し、高知県社会福祉協議会が4～6名を1チームとして編成し、被災地へ派遣します。

被災地では、1チームあたり7日間程度支援活動にあたります。活動内容としては、①福祉避難所への誘導、②災害時要配慮者へのアセスメント（健康調査、ラウンド）、③日常生活上の支援、④相談支援（福祉（要配慮者）相談窓口、何でも相談）、⑤一般避難所内の環境整備、⑥本部、都道府県との連絡調整、状況等の報告、⑦後続のチームへの引継ぎ、⑧被災市町村や避難所管理者との連携、⑨他職種との連携、⑩被災地域の社会福祉施設等との連携などがあります。



3. 今後の展開

高知県社会福祉協議会では、来年度以降も養成研修を開催してチーム員を増員するとともに、スキルアップ研修やリーダー研修、実地研修を開催して、チームの災害支援力向上を進めていきます。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

部署名：法人振興課

担当者：仙頭

TEL：088-844-4611

E-mail：masaki-sentoh@pippikochi.or.jp

HP：http://www.kochiken-shakyo.or.jp/